



とちぎマイスター「油圧装置調整（油圧装置調整作業）」の技能の例  
長年の経験を活かし、油圧機器の良さを伝えていく

かとう ひでき  
**加藤 英樹**

小山市 在住

(株)小松製作所 小山工場 (総務部 技能トレーニングセンタ TEL 0285-28-8110(総務課))

**建設機械の心臓・筋肉にあたる油圧ポンプ・モーター・バルブの構造と原理を教える**

(現在の仕事)

優れた技能を持ち、技能の伝承に携わる者に授与される社内資格「マイスター」として、建設機械に搭載される油圧機器の分解・組立・機能などの教育を行っている。(得意な分野)

建設機械に搭載される油圧ポンプ・モーターの組立・性能テスト・塗装に携わり、組立の基本作業・油圧の原理、特性などを習得してきた。また、油圧機器において必要となる、ミクロン単位の部品の取扱いや微細な混入物への対応について、高度な技能・技術を有している。

**基本と「なぜ」を大切に、積極的に業務に取り組む**

日頃、新人や若年技能者と接する中で、基本の重要性を感じている。精密な油圧機器を扱うには、部品寸法のわずかな誤差が不具合につながることを認識し、正確に測定する能力が必要不可欠である。新人や若年技能者には測定具の使い方を是非とも習得していただきたい。

今後、業務や技能検定など様々な経験を経て、知識・技能を身につけていく中で、納得できないことがあれば、

「なぜ」と疑問を持ち、突き詰めて考えることが大切である。十分に考え、理解が出来れば、自信となる。その積み重ねが技能の向上へと繋がっていくので、積極的に様々な経験を積んでいただきたい。

